

【当番医】診療時間9:00～17:00

※当番医は変更になる場合があります。
右記QRからご確認ください。



日 Sunday	月 Monday	火 Tuesday	水 Wednesday	木 Thursday	金 Friday	土 Saturday
9/28 近藤クリニック (内・消・外) 松山町 ☎(23)5558	9/29	9/30	1 資源ごみの日 ★こもりびと (ひきこもり)相談会 P27 14:00～16:00 福祉センター 1階 相談室	2 1歳6か月児健診 (R6年3月生) 保健センター 年金相談(要予約) P27 9:30～15:00 福祉センター	3 健康相談(要予約) P26 保健センター	4
うと日曜朝市						
5 みどりかわ クリニック(内・小) 野鶴町 ☎(22)1171 やまもと泌尿器科 クリニック(泌・性) 南段原町 ☎(58)1411	6 結核検診 ・轟公民館前 ・上松山コミュニティー センター前	7 結核検診 ・粟嶋神社北参道 駐車場 ・走潟小学校体育館前 ・緑川公民館前	8 結核検診 ・保健センター 行政相談 P27 9:00～正午 市役所2階会議室8	9 結核検診 ・花園公民館裏駐車場 ・立岡自然公園駐車場 2歳児歯科健診 (R5年3月生) 保健センター 子育て広場 花園幼稚園	10 結核検診 ・保健センター 行政書士相談 P27 11:00～16:00 市役所1階ロビー (うと小路) ★親子ふれあい 広場(英語教室を開 催) P25 11:00～11:30 児童センター	11 集団(複合) 健診 保健センター ★うとの タカラ塾 (第3弾) P23 9:30～12:30 市役所1階 会議室1
うと日曜朝市						
12 七川医院(外・消) 浦田町 ☎(22)0555 むらかみ眼科 クリニック(眼) 南段原町 ☎(22)6600 集団(複合)健診 保健センター 〈事前予約必要〉 マイナンバーカード 休日交付 9:00～正午 市民保険課市民係	13 スポーツの日 草場医院(耳) 松原町 ☎(23)5851 宇土中央クリニック (内) 浦田町 ☎(22)1600 集団(複合)健診 保健センター	14 6か月児健診 (R7年3月生) 保健センター 特設行政相談 P27 9:30～正午 網津防災センター 〈事前予約必要〉 マイナンバーカード 夜間交付 17:15～19:30 市民保険課市民係	15 結核検診 ・保健センター 特設行政相談 P27 9:30～正午 網田コミュニティー センター	16 結核検診 ・網引公民館前 ・網津防災センター 駐車場 ・元パチンコ大和横	17 結核検診 ・元レストラン大海前 ・網田支所前 ・旧網田漁協前 ・長浜福祉館 健康相談(要予約) P27 保健センター ★親子ふれあい 広場 P25 11:00～11:30 児童センター	18
うと日曜朝市						
19 松田内科循環器科 クリニック(内・循) 三拾町 ☎(23)6555 田山産科婦人科医院 (産・婦) 入地町 ☎(22)5522	20 3か月児健診 (R7年6月生) 保健センター 宇土市総合防災訓練 8:00～正午 網津地区市民グラウンド 子育て広場 宇土幼稚園	21	22 行政相談 P27 9:00～正午 市役所2階会議室6	23 3歳児健診 (R4年3月生) 保健センター 司法書士相談 P27 13:00～16:00 市役所2階会議室8	24 カミカミ離乳食 教室(要予約) 保健センター ★親子ふれあい 広場 P25 11:00～11:30 児童センター	25
うと日曜朝市						
26 尾崎医院(内) 本町1丁目 ☎(22)0241 もろが整形外科医院 (整) 旭町 ☎(23)2341	27	28	29 行政書士相談 P34 10:00～16:00 市役所1階ロビー (うと小路)	30 ★子育て講座(つど いの広場サンサン) P25 10:00～11:30 市役所別館2階和室	31 健康相談(要予約) P27 保健センター ★親子ふれあい 広場 P25 11:00～11:30 児童センター	11/1
うと日曜朝市						
11/2 本多医院 (内・リウ・泌) 浦田町 ☎(22)3692 くまもと心療病院 (精・神) 松山町 ☎(22)1081	11/3 文化の日 宇土中央クリニック (内) 浦田町 ☎(22)1600 高浜眼科医院(眼) 城之浦町 ☎(22)0108	11/4 宇土幼稚園 入園事前説明会 P25 10:00～	11/5 資源ごみの日	11/6 1歳6か月児健診 (R6年4月生) 保健センター 年金相談(要予約) P27 9:30～15:00 福祉センター	11/7 花園幼稚園 入園事前説明会 P25 10:00～	11/8
うと日曜朝市						

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。



うと地蔵まつり

8月23日・24日



▲宇土の賑景(地蔵まつり)

うと地蔵まつりが8月23日(土)、24日(日)の2日間、市街地一帯を歩行者天国として開催され、のべ約10万人が来場しました。23日には恒例の花火大会を開催。約1,500発の花火が宇土の夜空を彩りました。24日にはうとダンスパレードを開催。参加者約500人がお揃いの法被や衣装を着て、祭りを盛り上げました。

1多くの人でにぎわう本町通り **2**地元団体が太鼓や笛で祭りを盛り上げる **3****4****5**市民会館前のステージで太鼓やダンス、歌が披露され観客を魅了 **6**ウトクラフトビール村の様子(西念寺) **7**多くの屋台が通りに立ち並んだ **8**子ども造り物金賞「宇土小人行長ちゃん(宇土小)」 **9****10**うとダンスパレードの様子 **11**造り物ダイヤモンド賞「ティラノサウルスvsモササウルス(城之浦町一区)」 **12**通りを彩った造りもん「天空の城ラピュタ(シーン2) ロボット兵から花をもらうシータとパズー(本町二丁目)」 **13**宇土雨乞い大太鼓保存会青年部(宇土天響太鼓) **14**うとダンスパレードを一緒に盛り上げる親善大使の植田明依さんと本橋馨さん

広報うと

No.1165

CONTENTS

- 2 うと地蔵まつり
- 6 轟け、宇土の魂！雨乞い大太鼓
- 8 お気に入り、見つけに行こう！
宇土の焼き物スポット
- 12 病児・病後児保育施設「パンダ」を利用してみませんか？
- 14 猟友会ってどんな人たち？
知ってほしい地域を支える活動
- 16 第1回 私たちの暮らしを支える“水道”のはなし
- 17 ひとりで悩まずにいっしょに考えてみませんか？「ふくしの相談窓口」
- 18 くらし情報
- 26 くらしの無料相談窓口
消費者トラブル注意報
- 28 くらしと健康のヒント
- 29 知っておきたい国民年金
- 30 うとのできごと
- 33 地域おこし協力隊通信
「わたしのうと活動記」
- 34 市民のひろば
- 36 図書館だより
- 37 温故知新～うと学だより～
- 38 元樹だより
香典返し
編集後記
- 39 ハッピーバースデー
- 40 カレンダー

今月の表紙



表紙の写真は、宇土マリナーのキャンプエリア。ヤシの木が並び芝生の広場は、海を望む絶好のロケーション。隣接するおこしき館では、地元の海鮮や野菜が手に入り、キャンプ飯も充実します。自然とふれあい、地元の味を楽しめる、気軽に心地よいアウトドアスポットです。次の休日は、海辺の芝生でのんびり過ごしてみませんか？

▶利用料金 1区画(4.5m×4.5m) 1,100円＋施設利用料(大人300円、子ども200円)。

■宇土マリナー ☎0964(58)4500

撮影：地域おこし協力隊宮本



今年の造り物一覧

地区の造り物 ①獅子かませ ②今年もがんばる ゆうれい屋敷 ③また会いたいな 大好きパンダ ④米不足どこに行ったの日本のお米 ⑤広島原爆ドーム(戦後80年世界平和を願って…) ⑥天空の城ラピュタ(シーン3)巨大飛行石と空飛ぶ要塞ゴリアテ ⑦天空の城ラピュタ(シーン2)ロボット兵から花をもらおうシータとパズー ⑧天空の城ラピュタ(シーン1)偵察グライダー、ラピュタに不時着 ⑨アンパンマンと仲間たち ⑩スパイダーマン参上 宇土の平和は俺が守る ⑪錦鯉の滝登り ⑫「トランプ劇場第二幕」 ⑬がんばれ アンパンマン ⑭ジュラシック・ワールド ⑮シン神様 ⑯チョコちゃんに叱られる ⑰むかで ⑱となりのトトロ ⑲ミyakミyak ⑳ティラノサウルスvsモササウルス ㉑ラピュタロボット兵園芸担当 ㉒あんぱんまん **子ども造り物** ㉓39宇土(サンキューうと)宇土東からありがとうをこめて ㉔牛乳パック 大へび様 ㉕4年1組水族館、きらめく宇土のうまかもん&にじのあじさいカーテン、4-3お花畑の世界 ㉖宇土のアイドル 行長ちゃん、花園のアイドル はなさく、花園小の卒業生!ほくらのヒーロー 草野関 ㉗宇土小ん行長ちゃん ㉘大きな木のある町 ㉙それいけ!すみれ保育園〜みんなの願いがひらくとき〜 ㉚彩虹 ㉛うみの100かいだてのいえ **一般参加の造り物** ㉜トリップウッドくんと海の宝物ドレス ㉝かぐや姫 ㉞踊る観音様とお地蔵太鼓 ㉟光るお城 みんなの憧れ… ㊱【JUNGLIA UTO】トリケラトプス ㊲ワンピースルフィ ㊳ジンベエ、チョッパー

①～④本町一丁目 ⑤～⑨本町二丁目 ⑩～⑫本町三丁目 ⑬⑭本町四丁目 ⑮～⑲城之浦町一区 ⑳㉑城之浦町二区 ㉒㉓宇土東 ㉔花園小4年 ㉕花園小6年 ㉖宇土小 ㉗網田小 ㉘すみれ保育園 ㉙デイきらり ㉚花園幼稚園 ㉛未来ヒーロー ㉜銀河フィオーレ ㉝花園クリエイティブクラブ ㉞宇土市商工会女性部 ㉟宇土市商工会 ㊱㊲宇土市商工会青年部

ダイヤモンド賞

子ども造り物 金賞



守り継ぐ人たち。 次世代が受け継ぐ鼓動。



宇土雨乞い大太鼓保存会

地域に伝わる雨乞い大太鼓の文化を守り伝える団体です。大太鼓の修復や演奏継承を通じて、宇土の祈りと歴史を次世代へと響かせています。

宇土の大太鼓の響きを未来へ伝えるのは、市民や地域の団体です。伝統を学び、演奏や復興活動を通して大太鼓文化を守り、次世代へつなぐ“鼓動”として地域の誇りを支えています。宇土市には、大太鼓の伝統を未来へとつなぐ3つの和太鼓団体があります。力強い響きとともに、地域の誇りを次世代へ受け継いでいます。



宇土高等学校和太鼓部「鼓」

高校生らしいエネルギーあふれる演奏で人気。全国大会にも出場し、伝統を学びながら新しい表現にも挑戦しています。



太鼓芸能集団 紬衣（ゆい）

宇土市を拠点に、太鼓の力で伝統と革新、地域と世界、過去と未来をつなぐ表現活動を展開。宇土大太鼓の文化を源流に、多彩な演奏で可能性を追求しています。



宇土天響太鼓

宇土雨乞い大太鼓保存会青年部として結成された団体。雨乞い大太鼓をはじめ多彩な和太鼓演奏を披露。地域の祭りやイベントを盛り上げています。メンバーは、長年、市が主催する太鼓教室の講師を務め、後継者育成にも力を入れています。

イベント情報

宇土大太鼓フェスティバル with ハロウィンマルシェ 第40回記念開催！

宇土大太鼓フェスティバルは、昭和61年に夏祭りとして始まり、熊本地震や新型コロナを乗り越え、令和4年からは秋の祭りへ。今年で第40回を迎えます。国指定の重要有形民俗文化財「宇土の雨乞い大太鼓」を「宇土の宝」として活用し、地区保存会や地元の和太鼓団体、保育園児・中高生が熱演し、地域に賑わいを届けます。

プレイベント 1st

宇土天響太鼓による演奏
10/13（月）12:00～
宇土シティモール 特設会場

プレイベント 2nd

宇土天響太鼓による演奏
10/25（土）10:00～
宇土シティモール 特設会場

フェス当日

日時 10/26（日）10:00～16:00（終了予定）
場所 宇土市運動公園グラウンド
※雨天時は市民会館（マルシェは縮小）
出演 地区保存会・太鼓教室・市内外和太鼓団体・保育園児・高校和太鼓部・鶴城中音楽部バトン部など
見どころ 餅投げ、新米争奪ジャンケン大会、太鼓演奏を堪能、地域の祭りを満喫
※ハロウィンマルシェ（同時開催）
キッチンカーや屋台の出店数を拡大し一層充実
太鼓演奏の合間に、食べ歩きやお買い物も楽しめます
※駐車場：旧田中会館駐車場も利用可

轟け、宇土の魂！

雨乞い大太鼓

無形文化の鼓動

400年の祈りを響かせる

知ってた？

雨乞い大太鼓の豆知識

雨乞い大太鼓は、すべてケヤキの太木を丸ごとくり抜いて作られています。さらに両端には他地域の太鼓には見られない「木星（きぼし）」と呼ばれる14面体の飾りがついています。最古の平木大太鼓には、寛文13年（1673年）の銘が刻まれており、350年以上も前から宇土の人々とともに歩んできました。

宇土市には、江戸時代から受け継がれる29基の「雨乞い大太鼓」が残されています。豊作を祈る村々の行事で打ち鳴らされてきた太鼓は、戦後に一時衰退しましたが、市民の手で復興を果たしました。平成29年3月には国の重要有形民俗文化財に指定され、今もなお宇土の誇りとして受け継がれています。

宇土市大太鼓収蔵館

市内に伝わる29基の「雨乞い大太鼓」を収蔵・展示する施設です。豊作を願う行事で使われた歴史ある大太鼓を間近に見られるほか、民俗資料や映像でその文化にふれることができます。
開館時間 午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）
入館料 高校生以上200円、65歳以上・中学生以下 無料
休館日 月曜日
所在地 宇土市宮庄町406番地の2
問合せ ☎ 0964(22)1930



咲き誇る瞬間を
陶器に写し出す

3 蒼土窯

葉や根、花を粘土に押し当て、植物のかたちと気配を写し取る「草木捺彩陶(そうもくなつさいとう)」の第一人者・前田さん。しなやかな葉を持つ日本の植物だからこそ可能な技法で、同じものは二度と生まれない。咲き誇る瞬間の「生命」を陶器に映し出すため、前田さんは植物と対話しながら、ひとつひとつ丁寧に作品を仕立てる。

SPOT DATA

住所:宇土市下網田町380
TEL:0964(27)0777
不定休
※来窯の際は、必ず電話連絡をお願いします。



草木を型取った模様があしらわれた湯呑や小皿も人氣を集めている

上皇后美智子さまが お育てのハナシノブを陶板に

阿蘇郡高森町に自生するハナシノブと上皇后美智子さまのご縁を取り持った植物研究家・佐藤武之さんが、美智子さまから送られたハナシノブの美しさを永遠に残したいと前田さんに依頼し、花を型取った陶板を制作。

まえだ かず 前田 和さん(81)

熊本市出身。大学時代に陶芸と出会う。瀬戸市で陶芸家として活動。東京の銀座など、その時代を中心に展覧し、「今生きている人にヒットするもの」を作り続けるために模索してきた。36歳の時、熊本城に展示された「網田焼」に感銘を受け、現在の下網田町に家族で移住。蒼土窯をひらく。「網田焼」の復元にも取り組む。



展示室には、白黒の模様が特徴的な作品が並び

SPOT DATA

住所:宇土市上網田町402
TEL:090(3017)6650
不定休
※来窯の際は、必ず電話連絡をお願いします。

うめだ けんたろう 梅田 健太郎さん(53)

愛知県瀬戸市出身。24歳から佐賀県唐津で焼き物の修行に。その後、宇土市で工房をひらく。唐津仕込みの、糞灰を釉薬に混ぜてかける乳白色の釉が特徴の「斑唐津」、鉄分の多い釉薬を使う「黒唐津」、その二つの釉薬を使い、熱で釉が自然に溶け合う模様が楽しめる「朝鮮唐津」など多種の焼き物を制作。



土や素材の
魅力を引き出す

1 梅田健太郎窯

地元で採れた土や素材の個性を見極め、梅田さんにしか生み出せない陶器をかたちにする。宇土や網田、唐津など、自ら赴き土や石を採取し、粘土や釉薬へ。冬に焚いた薪ストーブの灰までも活かし、自然の恵みを余すことなく取り込む。ゼロからつくる焼き物には、手間と時間、そしてこだわりが詰まっている。

1350℃まで上がる登り窯。これも手作り



下網田町の見晴らしの良い丘に佇む登り窯。この窯で、1350℃の温度で22時間かけて焼き上げる。段々畑だったこの場所、窯、小屋すべてが手作り。



細筆が描く
温もりの器

4 工房青彌(せいや)

天草陶石をもとに生まれる、澄んだ白さが際立つ器や、深みのある青が美しい顔料「呉須(ごす)」を用いた絵付けが魅力。細筆で丁寧に描かれた模様には、手仕事ならではの温もりが宿る。持ち手がしっかりしたカップや、花が自然と収まる花瓶など、使う人の目線に寄り添った、暮らしを彩る器づくりを大切にしている。



陶器のアクセサリが人気!



繊細な絵付けと手仕事の温もりが宿る、陶のアクセサリ。手仕事ならではの質感が、身につけるたびにやさしく心を彩る。



展示室には、細筆で描かれる模様が美しい花瓶やお皿が並び



SPOT DATA

住所:宇土市上網田町311
TEL:0964(27)1403
不定休
※来窯の際は、必ず電話連絡をお願いします。

うめだ さちこ 梅田 幸子さん(78)

玉名市出身。35歳から陶芸を初め、自宅に工房青彌をひらく。モットーは、「他には無いものを作る」。工房の周りには、四季折々の花が咲く素敵な庭があり、陶器とともに花も楽しめる。



自然をモチーフに
手びねりで

2 陶工房あねもね

日々の暮らしで目にした草露や雪のかたちを手びねりで紡ぎ、自然のやさしさを映す作品を生み出す。草露や雪のかたちに心をとめ、手びねりでそっと紡ぎ出す作品は、自然のやさしさを静かに映す。暮らしの中の草露や雪に着想を得て、手びねりで紡ぐ作品は、自然のやさしさをそっと映し出す。

SPOT DATA

住所:宇土市岩古曾町2740-5
TEL:090(2710)5402
不定休
※来窯の際は、必ず電話連絡をお願いします。

しもむら まさこ 下村 雅子さん(63)

熊本市出身。友人から誘われ、趣味として陶芸を始める。約20年前に宇土市に移住し、工房をひらく。週に3回焼き物教室を実施。焼き物体験も受け付けている。ネコ好きで、毎年1種類はネコをモチーフにした焼き物を制作。

ネコをモチーフにした小皿 ▶



作っているとき無心になれるのが陶芸の魅力と話す下村さん

御興来海岸をイメージした模様をあしらひ



宇土に来て初めて御興来海岸の夕陽を見に行き、感動した思い出を陶器で表現。夕陽のような色合いと砂の模様、波の動きをイメージして制作。

特集

お気に入りの、見つけに行こう!
宇土の焼き物スポット

宇土市には、4人の陶芸家がそれぞれの「窯元」を構えています。色も形も、手ざわりも、どれひとつとして同じものはなく、見て触れて、選ぶ楽しさがそこにあります。この特集では、そんな自分のお気に入りの宇土の焼き物スポットをご紹介します。

Let's 陶芸体験！



広報うとを編集しているまちづくり推進課の松田(左)と鳥巢(右)。体験を案内してくださったのは、「陶工房あねもね」の下村さん(中央)。住宅街に佇むナチュラルな工房で、土と向き合うひとときを楽しみました。

土をこね、ろくろを回すー
気づけば無心でもくもくと作業に没頭。自分だけの焼き物が少しずつたちになる時間は、静かで贅沢なひととき。皆さんも、自分色の器づくり、体験してみませんか。

宇土の推し窯元で作るわたし色の焼き物

お気に入りの出会える、年に1度のチャンス！？ 巡ってみよう！宇土の窯元

宇土市を含む宇城地区の10窯元が参加する「第19回 宇城の窯元めぐり」が開催されます。各窯元ではこのイベントに向けて個性豊かな作品を製作中。宇土市からは3つの窯元と「網田焼きの里資料館」が参加。お気に入りの“推し焼き物”に出会える、年に一度の特別な機会です。

宇城の窯元めぐり

開催

2025 10.11sat
— 19sun

各窯元の逸品が当たる！ スタンプラリー

窯元や資料館に設置されたスタンプを4つ集めて、応募用紙に希望の窯元や住所など、必要事項を記入し応募してください。どの窯元でも提出可能です。抽選で素敵な景品が当たります！応募用紙は、期間中は各窯元や宇土市役所玄関に設置してあります。



おうだやき さとしりょうかん 網田焼の里資料館

網田焼の陶工の監督を務めていた中園家の居宅が修復・整備されて公開されており、併設された土蔵づくりの展示室には、江戸時代からの網田焼の作品をはじめ、網田焼に関する様々な資料が展示されています。

住所：宇土市上綱田町787-1
時間：午前9時～午後4時30分



☎0964(27) 1627



※今回の宇城の窯元めぐりに、工房青彌(せいや)は参加しません。

my Pottery
1



まずは、つくりたい器のイメージを紙に描くところからスタート。サイズやかたち、模様の配置などを、陶工房あねもねの下村さんと相談しながら、イメージを整えていきます。

my Pottery
3



かたちが整ったら、希望の色を下村さんに伝えてこの日の作業は終了。釉薬の調合や焼成は、工房の下村さんが丁寧に仕上げてくれます。約1か月後、世界にひとつだけの器が焼き上がり、手元に届くのを待つ時間も楽しみのひとつです。

my Pottery
2



泥触りの楽しい！



作りたい器のイメージが決まったら、いよいよ土に触れる時間。こねて、丸めて、伸ばして一手のひらで少しずつかたちを整えていきます。難しい工程も、下村さんが熟練度に合わせてやさしくサポートしてくれるので安心。

真剣



完成☆



チリン

鳥巢作
「てるてる風鈴」

松田作
「福耳お地藏様」

陶工房
あねもね
陶芸体験

場所 宇土市岩古曽町2740-5
体験内容 手びねりによる陶芸体験
体験時間 約2時間
体験料 2,500円～/1人
(材料費・焼成代込み)

対象 大人・お子さんも参加OK
定員 最大4名まで
(工房スペースの都合上)
完成した作品は約1か月後に
焼き上がり、お渡し



詳しくはQRコード
からご確認ください。

よくある質問

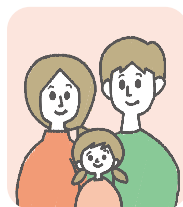


- Q.** 子どもが風邪をひいていて、ほかの子にうつさないか心配ですが、預けられますか？
- A.** ドクターの指示のもと、病状に合わせて部屋を分けるなどの対応をしておりますので安心してお預けください。新型インフルエンザや新型コロナウイルス、麻しん(はしか)、40℃を超える発熱、意識障害の症状がある場合は受入れをお断りしております。
- Q.** 当日でも予約はできますか？
- A.** 朝9時以降からの利用となりますが、当日の予約も可能です。その際も利用申請書、病状連絡票の提出は必要です。空き状況については、パンダにご相談ください。
- Q.** 利用申請書や病状連絡票等の書類はどこでもらえますか？
- A.** 市役所1階の子育て支援課窓口に来庁いただければお渡しできます。また、市のホームページでもダウンロードが可能です。
- Q.** 持たせるお昼ご飯やお菓子はどのようなものがいいですか？
- A.** お子様のその日の病状に合わせた食べ物が好ましいです。食欲がない場合は、のど越しがいいものやゼリーなどをおすすめします。

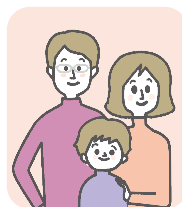
詳細はこちら



ご利用中のパパ・ママの声



娘の熱が2日続き、夫婦ともに3日目は仕事を休めず、「パンダ」を初めて利用しました。体調不良で機嫌の悪い娘が泣いてしまうのではないかと不安もありましたが、すぐになじみ、迎えに行くと笑顔で「帰りたくない」と言うほど。今では、パンダに親子で助けてもらっています。



宇土市に引っ越して仕事復帰を考えていましたが、子どもが病気のために頼れる人がおらず困っていました。そんな時に会ったのが「パンダ」。体調に合わせて親身に対応してくださり、利用後も詳しい報告をいただけるので、安心して現在も利用させていただいています。

施設概要

利用日時	月曜～金曜日(土日・祝日・年末年始を除く) 午前8時から午後6時まで ※送り迎えの時間は厳守です。延長保育はありません。
所在地	宇土地区医師会館内(宇土市三拾町264番地)
対象児童	次のいずれかに該当する生後6カ月から小学校6年生までのお子様 ・宇土市に在住している ・保護者が宇土市に勤務している ・子どもが宇土市内の保育所等に在籍している
定員	3名/日
利用料金	2,000円/日 ※5時間以下のお預かりは上記金額の半額になります。

事前にパンダを見学することもできますので、お気軽にご相談ください！

問 子育て支援課 保育支援係 ☎0964-27-3323(直通)

働くパパ・ママを温かくサポート！

病児・病後児保育施設『パンダ』を利用してみませんか？



子どもが病気の時にも、安心して預けられる場所

発熱や体調不良で保育園に行けないとき、保育士や看護師が子どもの体調に合わせて見守ってくれるのが、『病児・病後児保育施設』です。事前に登録しておけば、いざという時も安心。



スタッフの皆さん



全室にオゾン発生器を設置しています。

ご利用までの流れ

パンダのご利用には、事前登録が必要です。

事前登録申請

01. 母子手帳をご持参の上、“宇土市子育て支援課”まで『登録申請書』と『同意書』を提出してください。

申請はスマート申請でも可能です。こちらから。→



登録申請書ご記入内容

- ・かかりつけ医の情報
- ・保険証の情報
- ・予防接種状況
- ・既往歴
- ・アレルギーの有無等



ご利用前に、かかりつけ医を受診

02. ご利用の前日に医療機関を受診し、担当医師から『病状連絡票』を書いてもらってください。

※病状連絡票については、市内医療機関では無料ですが、市外は費用が掛かる場合がありますので、各医療機関に確認をお願いします。事前に連絡票をご用意のうえ医療機関に提出してください。(受け取り方法は次のページで説明します。)



パンダへのご利用予約

03. ご利用の前日にパンダまでご連絡ください。(お子様のお名前、年齢、症状、診断名、隔離の必要性等をお知らせください。)

※利用者が多い場合や病状によってはお断りする場合があります。

受付時間

平日 午前8時から午後7時まで
日曜祝日 午後6時から午後7時まで

TEL:080-1795-9595

※利用キャンセルは利用当日朝7時まで



ご利用当日

04. ご利用の時間にパンダにお越しください。病状確認等を行いお預かりします。(『利用申請書』と『児童用問診票』に必要事項を記入のうえ、『病状連絡票』と一緒にご提出ください。) 必要書類、お薬、着替え、お昼ご飯、おやつ、飲み物等を忘れずにお持ちください。





私が猟友会に入った理由

「会社員や農家など、さまざまな人が活動している猟友会。入会のきっかけや活動のやりがいを、4人の会員に聞きました。」



被害をなくすため、自ら猟師の道へ

自分のタケノコ畑が荒らされたことをきっかけに、自分の農地は自分で守るために狩猟免許を取りました。猟友会に入会してからは、先輩たちから実践的な技術や知識を現場で学び、活動を続けています。罠をかける際には地元の皆さんに協力いただいています。皆さんのおかげで活動が出来ていることに本当に感謝しています。被害に悩む人々の力になりたいと、今では自身の畑だけでなく、地域の安全を守る活動にも力を入れています。



猟友会(網津地区)
長谷部 博哉さん(78歳)



猟友会(花園地区)
関 知徳さん(64歳)

地域の安全を守る、頼れる猟師へ

このままでは、イノシシは増えるばかり。自分たちでできることは自分たちでしなければ。6～7年前、ゴミをあさりに上松山五色山地域のふもとまで来るイノシシに危機感を覚えたことが、狩猟免許取得のきっかけでした。獲物を効率よく捕獲するコツは、こまめな罠の見回りや、ドローンを使った足跡調査。日々工夫を凝らし、地域の安全を守るために尽力しています。猟の機会が増えるほど危険も伴いますが、区民の皆さんの声が活動のエネルギーです。



普段は相棒の南波寛晴さんとペアで猟に。



「誰かがやらなければ」の思いから猟師に

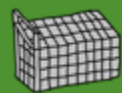
網田地区でイノシシが増え、誰も獲る人がいなかった。このままではまずい、誰かがやらなければならない。そんな思いから狩猟免許を取得し、猟友会に入会しました。農作物の被害が多い網田地区では、農家からの依頼を受けて駆除に出動することもあります。猛暑日の作業は体力的にも精神的にも大変ですが、駆除後の『ありがとう』の一言が、疲れを吹き飛ばし、やりがいにつながっています。地元の皆さん、捕獲にはとても協力的で、餌としてミカンやイモを提供してもらうこともあります。私たちにできる範囲で、これからも皆さんの手助けができればと思っています。



猟友会(網田地区)
中松 久長さん(78歳)(右)
園田 信一さん(70歳)(左)

地域を守る仲間を募集しています

「猟友会の活動は、鳥獣被害対策や地域の安全を守るために欠かせません。しかし担い手不足が課題です。『地域に貢献したい』『自然と関わりたい』という方なら大歓迎。狩猟には免許が必要ですが、取得をサポートする仕組みもあります。あなたも一緒に地域を守りませんか？」



狩猟をするためには狩猟免許の取得が必要です



試験日程のご案内

- ▶試験日 令和7年11月29日(土)
- ▶開始時間 午前9時
- ▶試験会場 桜十字ホールやつしろ(八代市新町5番20号)

➡狩猟免許試験の詳細は熊本県ウェブサイトからご確認ください。



狩猟免許は、狩猟に使用できる猟具の種類に応じて次の4種類があります。

- 網猟免許:網(むそう網、はり網、つき網、なげ網)
- わな猟免許:わな(くくりわな、はこわな、はこおとし、囲いわな)
- 第一種銃猟免許:装薬銃(散弾銃など)
- 第二種銃猟免許:空気銃

狩猟免許取得のためには、狩猟について必要な適正、技能、及び知識に関して試験に合格することが必要です。本市では、狩猟免許試験にかかる費用の補助を行っています。

免許取得を検討している人は、試験を受験する前にご相談ください。

特集

猟友会ってどんな人たち？ 知ってほしい地域を支える活動

猟友会ってどんな人たちが知っていますか？イノシシによる農作物の被害、山から街へと下りてくる野生動物たち——そんな危機から地域を守る人たちがいます。彼らの名は「猟友会」。

会社員、農家、定年後のセカンドキャリアなど、さまざまな人がそれぞれの想いを胸に活動しています。狩猟という少し遠い世界に感じるかもしれませんが、実は地域の安全や暮らしを支える大切な役割を担っています。

この特集では、猟友会の現役会員の皆さんに活動のリアルとやりがいについてインタビューしました。まずは、猟友会の皆さんの活動を、少しのぞいてみませんか？

年々増加する鳥獣被害

イノシシやアナグマといった野生動物による農作物の被害が深刻化しています。令和6年度の被害額は270万円にのぼり、中でもイノシシによる被害は特に深刻で、令和6年度の捕獲頭数は過去最多の989頭となりました。最近では、住宅地での目撃情報も増え、私たちの身近な安全まで脅かされています。

猟友会の役割

イノシシによる農作物の食害を防いだり、生態系のバランスを崩す恐れがある特定外来生物(タイワンリス)を駆除したりと、地域社会への貢献を第一に考え、活動しています。猟友会は、鳥獣被害対策や日常生活における安全対策の役割として欠かせない、なくてはならない存在なのです。

全国的な担い手不足

昭和50年代に全国で46万人いた狩猟免許所有者は、高齢化が進み、平成29年には21万人まで減少しました。本市でも、猟友会会員の平均年齢は65歳を超え高齢化が進んでいます。さらに、地域に、多くの猟師がいるわけではないので常に駆除の依頼に即応できるわけではありません。

「安全第一」で 地域の自然を守る

宇土市役所の農林関係の仕事に携わり、猟友会の事務局を経て、現在は42名のメンバーを束ねる支部長を務めています。狩猟歴は50年以上。かつては1日に10頭以上の獲物を捕獲したこともあります。

モットーは「事故のない狩猟」。ベテランから初心者まで、メンバー全員が安全に活動できるよう日々努めています。近年、猟友会は高齢化と会員の減少という課題に直面しています。しかし、地域の自然環境を守り、鳥獣被害を減らすためには、私たちの活動は不可欠です。免許取得には市の補助金も活用できますので、少しでも興味のある人は、ぜひ私たちと一緒に活動しませんか。

「増え続けるイノシシの被害。地域の安心を守るために活動する猟友会について、会長にお話を伺いました。」

鳥獣被害から地域を守る——
会長が語る猟友会の使命



猟友会 支部長
大津 隆夫 さん(84歳)